

貧困・排外主義・
基地・原爆



未来は私たちが
つくる!

6月23日

アジア共同行動
九州-山口集会

6月23日(日)

戸畑生涯学習センター
14時～17時

第一部 アジア共同行動(AWC)九州-山口実行委員会総会
第二部 パネルディスカッション

- ・ Aさん(左派労働者会代表 AWC韓国委員会代表)
- ・ Bさん(韓国アルバ連帯企画チーム長)

資料代 500円

・竹内俊一さん
(門司地区労働組合
協議会事務局長)



・田中信幸さん(教科書ネットくまもと
事務局長)



連絡先
ユニオン北九州
北九州市
小倉北区
真鶴1丁目7-7-1
093
562-5710

主催 アジア共同行動九州-山口実行委員会

どうも。アジア共同行動(AWC)といいます。今年もまた、日米安保条約改定(1960年)と、PKO派兵(1992年)の行なわれた6月に「国際連帯」を掲げた集会を各地で開催します。九州-山口地区では、北九州市戸畑で、来る6月23日に開催します。

それ以外にも、どうして今、自民党の復活、安倍政権なんでしょう。経済的な苦況や、先の見えなさが、人々を「昔の夢よもう一度」「俺たちはワリを食ってるのに、隣のアイツはいい目を見ている」と、「アベビクス」の刹那にむせ、攻撃的な排外主義に走らせてしまうのでしょうか。それらはそれを支持する人自身をも傷つけずにはおかない刃なのに…。

私たちがAWCの運動を始めた1992年当時よりもはるかに、アジア、そして世界中の相互の行き来、結びつきは広汎で、強いものになっています。あまりものを考えているとは思えない政治家の排外的、差別的発言や政策などが、景気や私たちの生活を、国境をこえて揺さぶるようなことがあります。同時に、市民、「草の根」の交流や連帯が、為政者たちの思惑をおしとどめ、平和実現、戦争阻止の力となるのもまた、現代なのだと言えます。

今回韓国から計8人の来訪があります。AWCが招いた正規のゲストは内2人ですが、あとの6人は自費で(!)「日本のたまたかの現状を学びたい」ともて来ました。関東関西、そして広島、岩国と各地を回った日程の最後が北九州です。市民運動と、労働運動の二領域から日韓二人ずつがパネルとして出て、「現在うまく進んでいること」と、逆に「乗りこえるべき点、課題はここ」という2つを軸としながらディスカッションを行います。勿論、70人からの参加も大歓迎です。海をこえて共通の課題や、共有されるべき到達点を、一緒に浮かび上がらせたいと思います。

沖縄、岩国など、各地からのたまたかの報告もあります!「未来は私たちがつくる」。この意気どろろ、終了後の交流会までふるってご参加下さい。

